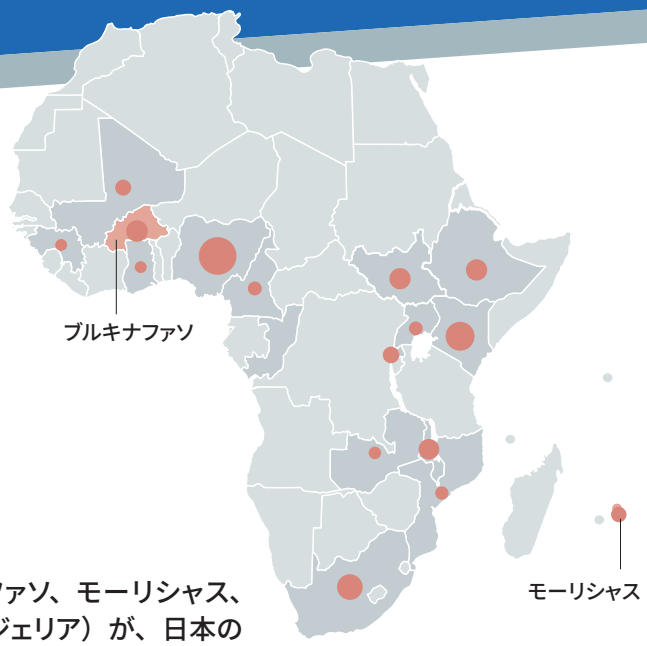
From
the People of Japan

アフリカ地域局のプロジェクト2020年間ハイライト ー 日本2019年度
補正予算、期間：2020年3月～ 2021年3月

グローバルプロジェクト：
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する包括的かつ部門横断的対応への支援と社会経済的影響に対する取り組み



UNDPでは、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のパンデミックのきわめて早い段階から各国を支援しており、増え続ける各国からの支援要請を受け、パンデミックに対する準備と対応、そしてその後の復興を支援してきました。

3つの緊急課題：

- COVID-19に対応する医療制度の強化
- 包括的かつ部門横断的な危機管理とその対応
- COVID-19の社会経済的影響に対する取り組み

現在、アフリカ地域局の8つの各国事務所（ブルキナファソ、モーリシャス、ケニア、エチオピア、南アフリカ、マリ、ルワンダ、ナイジェリア）が、日本の補正予算によるグローバルなCOVID-19プロジェクトを実施しています。

モーリシャス

COVID-19の社会経済的影響に対する取り組み

モーリシャスビジネス局とモーリシャス統計局が、UNDPモーリシャス事務所からの技術協力と日本政府による資金提供と支援の恩恵を受けました。

48

4つのシェルターから「ジェンダーに基づく暴力（GBV）」の被害者48人が、経済と社会への全面参加に向けたニーズ評価に参加

1,500

ホテル関連、繊維産業、地元メーカー、農業セクターなど、1,500人を超えるメンバーを代表する10のビジネス団体が連携

ブルキナファソ

包括的かつ部門横断的な危機管理とその対応

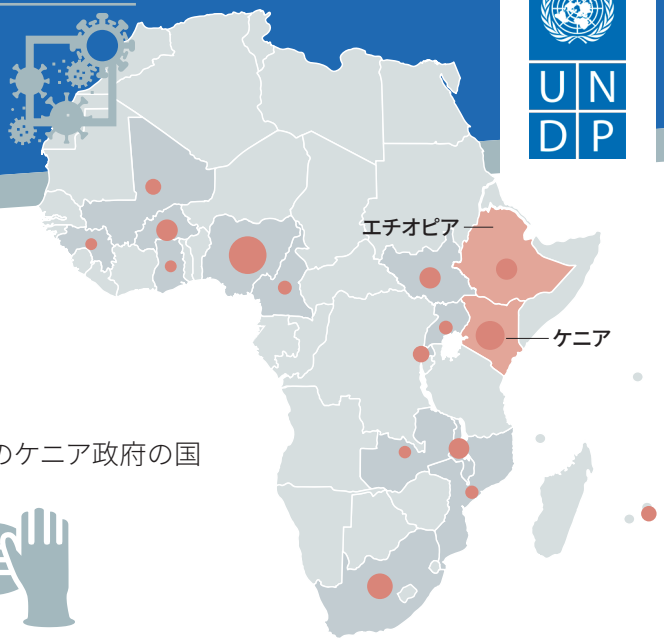
2,000,000

ワガドゥグ市役所ラジオ局の無線伝送塔に対する資金供与を受け、2,000,000人のリスナーがCOVID-19の予防対策についての情報を受け取れるようになります。

From
the People of Japan

アフリカ地域局のプロジェクト2020年間ハイライト ー 日本2019年度
補正予算、期間：2020年3月～ 2021年3月

グローバルプロジェクト：
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する
包括的かつ部門横断的対応への支援と
社会経済的影響に対する取り組み



ケニア

COVID-19に対応する医療制度の強化

日本政府はUNDPと連携し、COVID-19パンデミックへのケニア政府の国内対応に対して資金提供

3

3台の防疫対策スマートロボットを導入、受益者となる主要病院や港湾保健所のユーザーの訓練を実施

日本の補正予算に基づくCOVID-19対応の個人用防護具（PPE）の第1ロットの調達、配送。

COVID-19の社会経済的影響に対する取り組み

$20,000

6つの郡の市民社会組織10団体に対する少額補助金（5カ月20,000米ドル）によって1,000人が直接的恩恵を享受、間接的な受益者は推定10,000人。

$400,000

400,000米ドル相当の廃棄物マイクロ波処理装置を、ミゴリとシアヤの2つの病院に納入。

$50,000

ケニアにおけるCOVID-19の社会経済的影響を和らげるため、ケニア民間セクターアライアンスに50,000米ドルを提供、中小零細企業を支援

エチオピア

包括的かつ部門横断的な危機管理とその対応

金融とビジネス開発サービスへのアクセスを通じて、中小零細企業に対して資金援助を実施

20,000

20,000人の若者（うち60%が女性）が、廃棄物管理と衛生向上に従事

471

471人（女性276人、男性196人）の人々に対し、臨時の清掃業の機会を創出

5,000

南部諸民族州とオロミア州の食料安全保障向上のため、5,000人の受益者（うち3,000人が女性）がキャッシュ・フォー・ワークによる支援を享受

30

ソマリ州において、30ヘクタールの農地・牧草地で侵入植物を除去

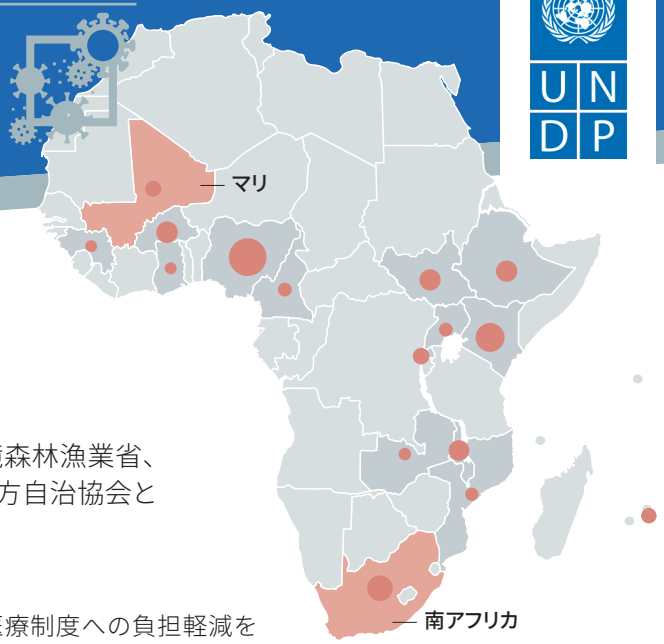
3,296

マンゴー、レモン、グアバ、モリンガ（Moringa Oleifera）など、各種の多目的木の3,296本の苗木を提供、食料安全保障に貢献

From
the People of Japan

アフリカ地域局のプロジェクト2020年間ハイライト ー 日本2019年度
補正予算、期間：2020年3月～ 2021年3月

グローバルプロジェクト：
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する包括的かつ部門横断的対応への支援と社会経済的影響に対する取り組み



南アフリカ

COVID-19に対応する医療制度の強化

日本政府の資金提供により、UNDPは、南アフリカ環境森林漁業省、イシマンガリソ湿地公園、水研究委員会、南アフリカ地方自治協会と協力し、活動を実施しました。

9,600

感染の抑制と医療制度への負担軽減を目的とした、クワズール・ナタールの12の伝統的協議会エリアに対する個人用防護具（PPE）の寄付により、9,600人が恩恵を享受

COVID-19の社会経済的影響に対する取り組み

$75,000

社会的に取り残され不利な立場に置かれているコミュニティの受益者に対してマスク42,000枚を製造するため、16の地方自治体の50の企業が合計75,000ドルの支援を享受

包括的かつ部門横断的な危機管理とその対応

3,000

7人のイノベーターが、南アフリカの水問題に対処して3,000世帯に恩恵をもたらす解決策を策定するための補助金を享受

マリ

マリ政府は、国際協力機構（JICA）と緊密に連携し、「カイゼン・アプローチ」を通じた活動を実施しました。

COVID-19に対応する医療制度の強化

282

コミュニティの医療従事者282人（女性181人を含む）への訓練を提供

COVID-19の社会経済的影響に対する取り組み

267,289

コミュニティにおける最も脆弱な人々のために、再使用可能なマスク267,289枚を製造

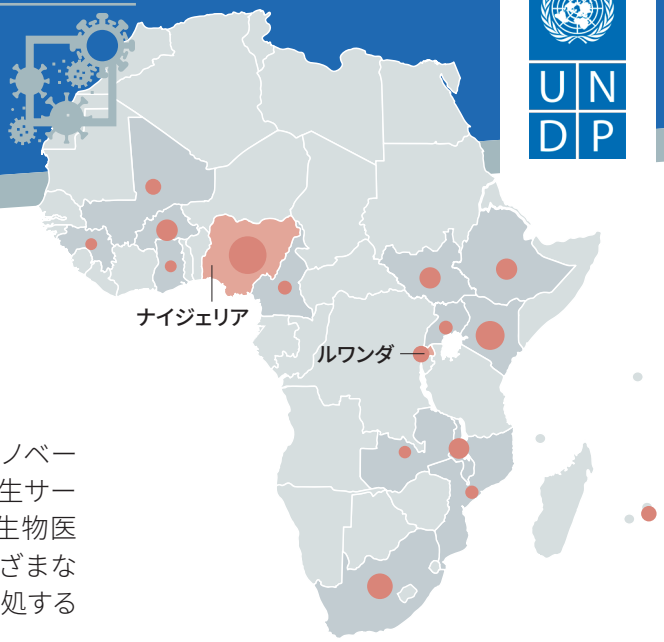
936,697

936,697人の受益者の、ウイルスの広がりに対する意識が向上

From
the People of Japan

アフリカ地域局のプロジェクト2020年間ハイライト ー 日本2019年度
補正予算、期間：2020年3月～ 2021年3月

グローバルプロジェクト：
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する包括的かつ部門横断的対応への支援と社会経済的影響に対する取り組み



ルワンダ

COVID-19に対応する医療制度の強化

日本政府の資金提供により、UNDPは、保健省、ICT・イノベーション省、地方自治省、キガリ市および郡、ルワンダ更生サービス、ルワンダ動員解除・社会復帰委員会、ルワンダ生物医学センター、環境管理局、国家人権委員会を含むさまざまなパートナーと緊密に連携し、COVID-19パンデミックに対処する多方面からのアプローチを実施してきました。

100
100人の検査技師を雇用、11カ所の新しい検査施設に配置。

20,000
個人用防護具（PPE）20,000セットを提供

5,000
毎日の検査が1日あたり300回から5,000回に増加

2
病室用の自動消毒ロボットを2台配置

20,000
20,000人が、使用済み個人用防護具（PPE）の回収と輸送の臨時職を享受

227
13の刑務所のうち10カ所に11の臨時隔離テントを設置、障害のある227人の人々に食料と衛生用品を提供。

ナイジェリア

UNDPは、カノ州およびラゴス州政府と連邦人道問題省（FMHDS）とのパートナーシップを通じて、現金給付プロジェクトを立ち上げました。同プロジェクトは、COVID-19危機の社会経済的影響に対処すべく、日本政府と欧州連合から多額の資金提供を受けています。

COVID-19の社会経済的影響に対する取り組み

9,600
カノ州の9,600人がキャッシュ・フォー・ワーク・プログラムの恩恵を享受します

2,500
中小企業（SME）2,500社が、企業や新興企業の事業継続支援のための補助金を享受します

22,600
ラゴス州の脆弱な家庭22,600世帯が現金給付の恩恵を享受します

5,000
ラゴス州の中小企業（SME）と新興企業5,000社が、事業継続のための資金供与を享受します